

第 1 章

調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的

市町村においては、子ども・子育て支援法において国が示す基本指針に即して5年を一期とする「市町村子ども・子育て支援事業計画」を定める事とされており、その計画の中では、教育・保育、地域子ども・子育て支援事業の量の見込み並びにそれに対応する提供体制の確保の内容及び実施時期について定める事とされています。

現在、本市においても平成27年度を始期とする下野市子ども・子育て支援事業計画（子育て応援 しもつけっ子プラン）を基に事業を実施していますが、この計画期間が平成31（2019）年度に終了する事から、新たに平成32（2020）年度を始期とした第2期下野市子ども・子育て支援事業計画の策定が必要となります。

本調査は、現在の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の利用状況と今後の利用希望等を把握し、子ども・子育てを取り巻く環境について課題の整理等を行いつつ、第2期計画の策定を行うために必要となる基礎資料を得る事を目的に実施しました。

2 調査の設計

（1）調査票の種類と調査対象者等

①就学前児童保護者用 調査票「子育て支援ニーズ調査ご協力をお願い」	
調査対象者	就学前児童を持つ保護者
調査件数	1,400件
調査内容	家庭等の子育て環境、保護者の就労状況、定期的な教育・保育事業の現状・利用意向、地域の子育て事業の現状・利用意向、育児休業の現状・利用意向など
②小学生児童保護者用 調査票「子育て支援ニーズ調査ご協力をお願い」	
調査対象者	小学生児童を持つ保護者
調査件数	600件
調査内容	家庭等の子育て環境、保護者の就労状況、定期的な教育・保育事業の現状・利用意向、地域の子育て事業の現状・利用意向、育児休業の現状・利用意向など

3 調査の実施方法と配布・回収状況

(1) 調査時期と調査方法

子ども・子育て支援ニーズ調査は、平成30年12月に実施しました。

調査方法は郵送方式を基本とし、小学生については学校を通じて配布回収を行いました。

また、はがきによる礼状兼督促状を全対象者に送付しました。

(2) 調査の配布・回収状況

	配布数	回収数	回収率
就学前児童保護者	1,400件	940件	67.1%
小学生児童保護者	600件	553件	92.2%
総計	2,000件	1,493件	74.7%

4 報告書の見方について

(1) 年齢・学年の定義

就学前児童の年齢・学年定義は、ニーズ調査において誕生日の年月を回答しているため、下表の年齢・学年区分により集計を行いました。

年齢区分	該当する生年月
0歳児	平成30(2018)年4月以降
1歳児	平成29(2017)年4月～平成30(2018)年3月
2歳児	平成28(2016)年4月～平成29(2017)年3月
3歳児	平成27(2015)年4月～平成28(2016)年3月
4歳児	平成26(2014)年4月～平成27(2015)年3月
5歳児	平成25(2013)年4月～平成26(2014)年3月
6歳児	平成24(2012)年4月～平成25(2013)年3月

学年区分	該当する生年月
小学1年生	平成23(2011)年4月～平成24(2012)年3月
小学2年生	平成22(2010)年4月～平成23(2011)年3月
小学3年生	平成21(2009)年4月～平成22(2010)年3月
小学4年生	平成20(2008)年4月～平成21(2009)年3月
小学5年生	平成19(2007)年4月～平成20(2008)年3月
小学6年生	平成18(2006)年4月～平成19(2007)年3月

(2) 電算処理の注意点

調査結果の数値については小数2位以下を四捨五入しているため、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。また、複数回答は構成割合が対象者に対する割合となっているため、合計が100%になりません。

(3) 報告書をみるにあたっての注意点

- ・ 図表中の「n」は、その設問の回答者数を示しています。
- ・ 単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答比率の合計は100%を超える場合があります。

5 調査対象者の属性・家族状況

(1) 対象者の属性

①就学前児童

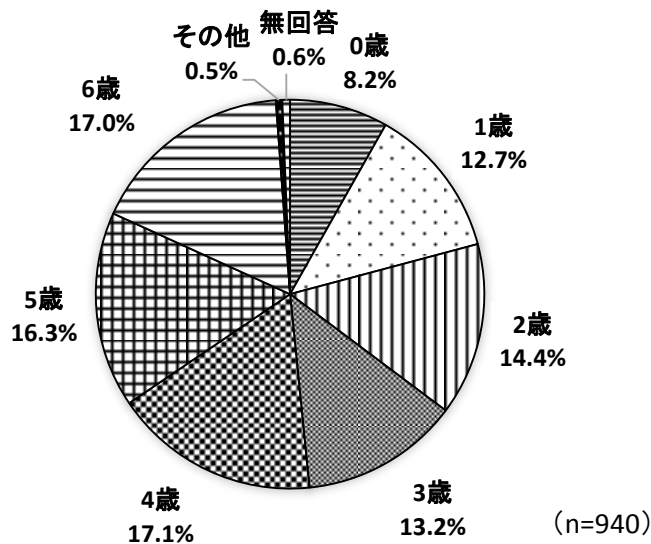
年齢は「4歳」(17.1%)の割合が最も多く、次いで「6歳」(17.0%)となっています。また、「0歳」(8.2%)が最も少ない割合となっています。

子どもの人数は「2人」(51.8%)が半数を占めており、「1人」(25.7%)、「3人」(19.3%)となっています。

末子の年齢は、「1歳」(16.0%)の割合が最も多くなっています。

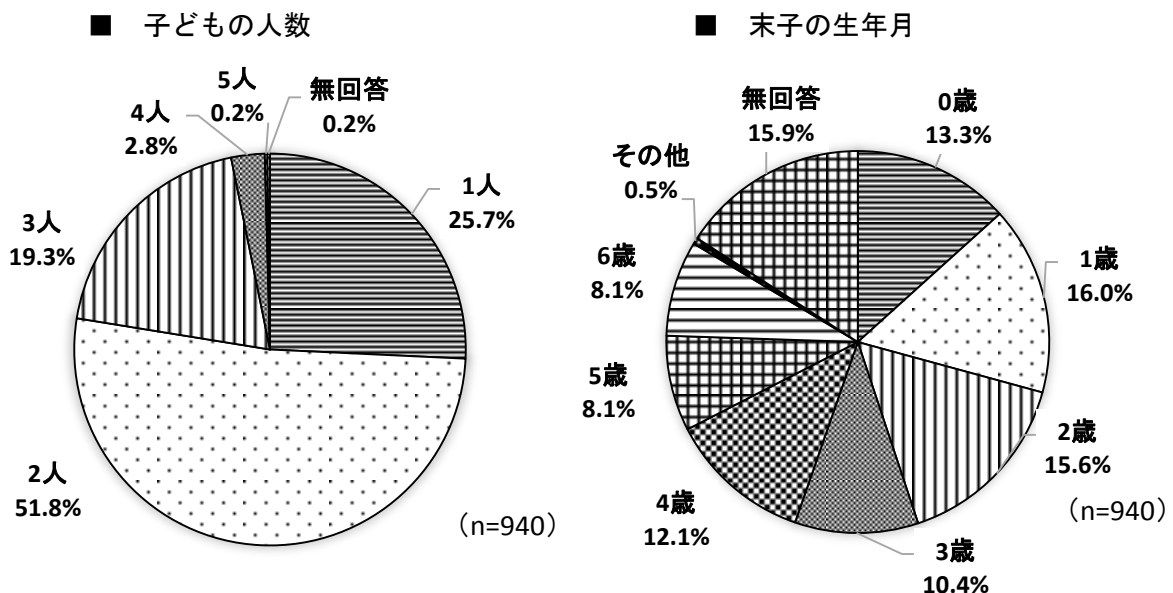
【就学前児童保護者 問1】

宛名のお子さんの生年月をご記入ください。



【就学前児童保護者 問1-1】

宛名のお子さんを含めて子どもは何人ですか。また、末子の方の生年月をご記入ください。



②小学生児童

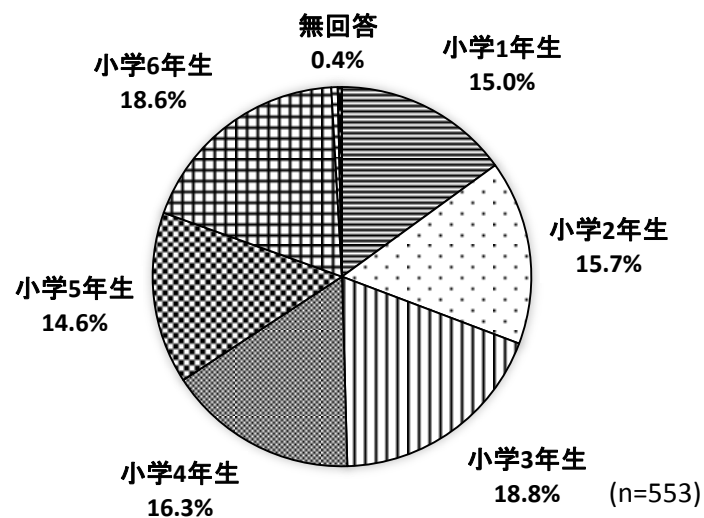
学年は「小学3年生」(18.8%)が最も多く、次いで「小学6年生」(18.6%)となっています。

子どもの人数は「2人」(51.4%)が半数を占めており、「3人」(28.6%)、「1人」(13.6%)となっています。

末子の年齢は「7歳」(13.6%)が最も多くなっています。

【小学生児童保護者 問1】

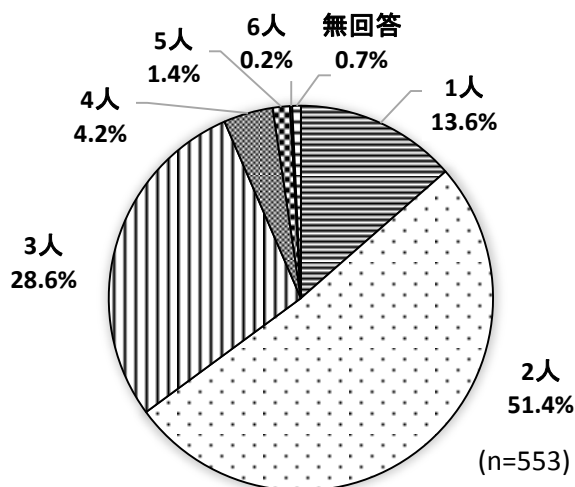
宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。



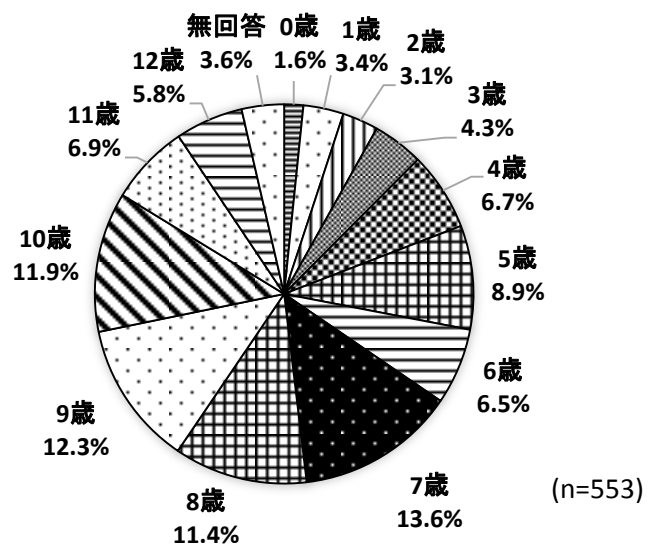
【小学生児童保護者 問1-1】

宛名のお子さんを含めて子どもは何人ですか。また、末子の方の生年月月をご記入ください。

■ 子どもの人数



■ 末子の生年月月



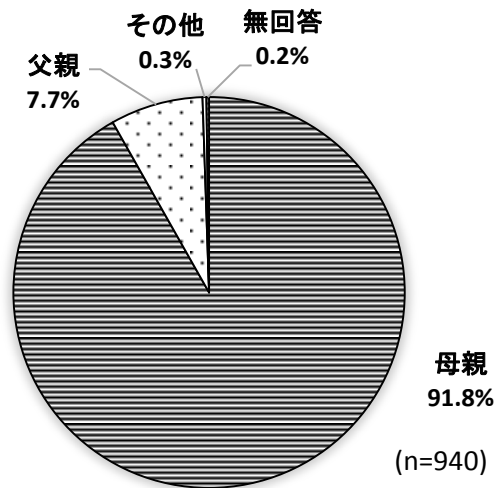
(2) 調査回答者と配偶者の有無

①就学前児童

調査回答者は、「母親」(91.8%)、「配偶者がいる」(96.3%) となっています。

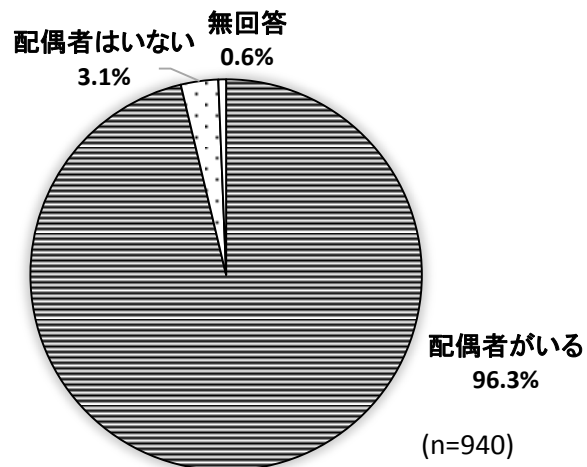
【就学前児童保護者 問 2】

この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。



【就学前児童保護者 問 3】

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

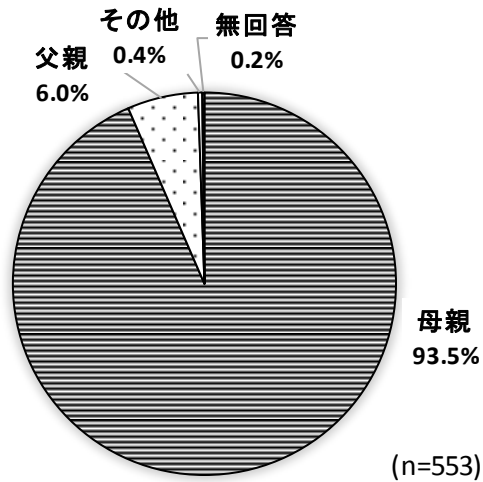


②小学生児童

調査回答者は、「母親」(93.5%)、「配偶者がいる」(91.5%) となっています。

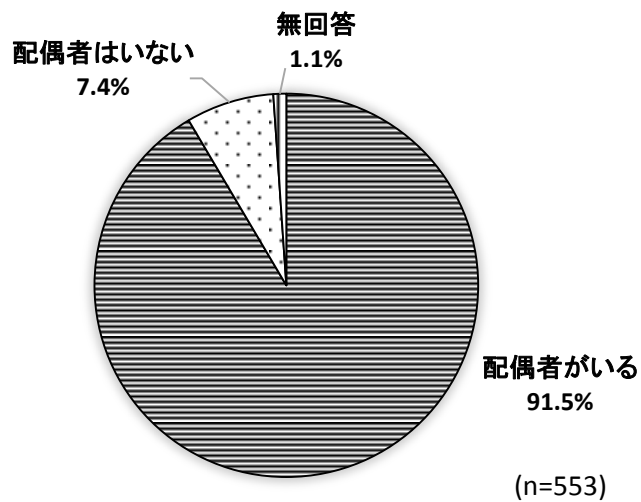
【小学生児童保護者 問2】

この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。
お子さんからみた関係でお答えください。



【小学生児童保護者 問3】

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

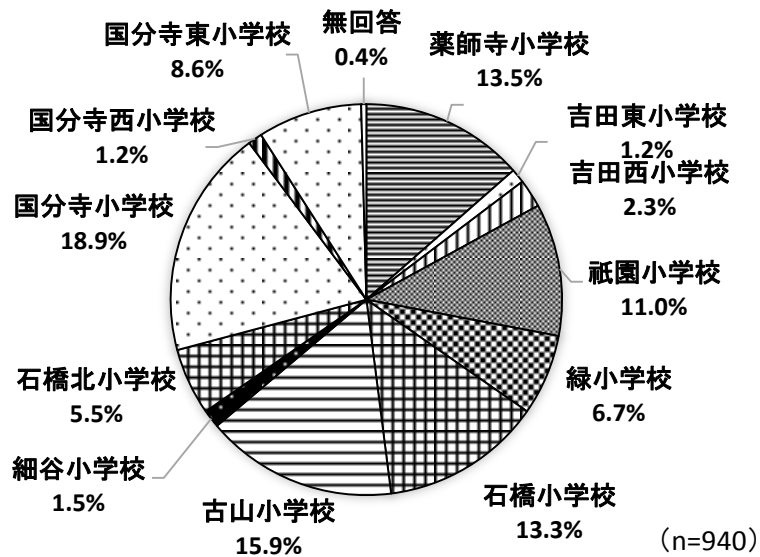


(3) 居住地の状況

①就学前児童

居住している小学校区は、「国分寺小学校」(18.9%)が最も多く、次いで「古山小学校」(15.9%)、「薬師寺小学校」(13.5%)となっています。

【就学前児童保護者 問5】
お住まいの小学校区はどちらですか。



②小学生児童

居住している小学校区は、「国分寺小学校」(19.5%)が最も多く、次いで「石橋小学校」(14.8%)、「古山小学校」(11.6%)となっており、就学前児童とほぼ同様な傾向となっています。

【小学生児童保護者 問5】
お住まいの小学校区はどちらですか。

